

## ダスキン健康保険組合第123回組合会報告

# 2019年度予算と事業計画

2月20日に開催されましたダスキン健康保険組合第123回組合会において、2019年度予算および事業計画が議決、承認されました。ここでは、その概要をお知らせします。

### ● 健康保険 経常収支で赤字を見込んでいます

2018年度予算では約1億1,900万円の黒字を見込んでいましたが、これは2019年度の高齢者医療制度への納付金精算額の充実に備えたものでした。2019年度予算の納付金等については前年度比約1億2,800万円増の9億1,695万4千円を見込んでおり、前年度黒字額はこれらに充当されます。

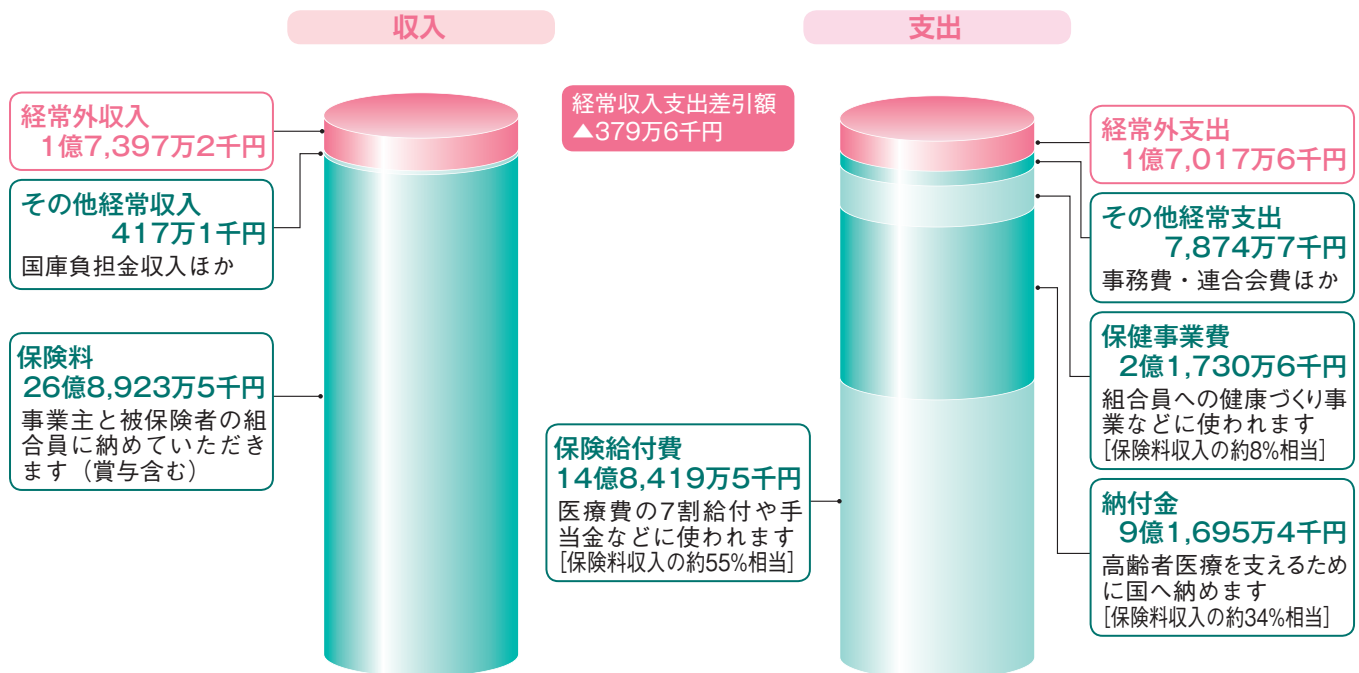
主に医療費等に充てられる保険給付費は前年度予算比約8,200万円減の14億8,419万5千円を見込んでいます。前年度よりも減少しているのは重症化予防などの保健事業の効果の表れだとみえています。

重症化予防の早期対応や生活習慣改善プログラムのさらなる充実など、保健事業費は前年度予算比約3,700万円増の2億1,730万6千円を計上しています。

主な収入である保険料については前年度予算比約3,300万円減の26億8,923万5千円を見込んでいます。

2019年度は経常収支で379万6千円の赤字を見込んでいますが、保険料率は据え置きのまま、ほぼ収支が均衡した予算編成となりました。

予算の基礎数値（年間平均）	
被保険者数	6,383人
平均標準報酬月額	281,000円
保険料率	10%
事業主	5%
被保険者	5%



### ● 介護保険 介護保険料率は据え置き

介護保険料率は、行政当局から通知される当組合の介護納付金に基づき、年度ごとに決定されます。

2017年8月分介護納付金から総報酬制度が導入され、2019年度は3/4総報酬割により介護納付金の割当が大幅に増加となりますが、介護保険料率は据え置きのまま予算編成しました。

科目	収入予算額
介護保険収入	3億8,569万円
繰越金	104万8千円
雑収入等	2千円
<b>収入合計</b>	<b>3億8,674万円</b>

科目	支出予算額
介護納付金	3億6,654万8千円
介護保険料還付金	1万5千円
積立金	1,967万7千円
予備費	50万円
<b>支出合計</b>	<b>3億8,674万円</b>

予算の基礎数値（年間平均）	
第2号被保険者数たる被保険者数	4,400人
平均標準報酬月額	305,000円
保険料率	1.85%
事業主	0.925%
被保険者	0.925%

※介護保険料は40歳以上65歳未満の被保険者から徴収されます。

# 2019年度の主な保健事業

2019年度は下記の保健事業を実施して、みなさんの健康維持・増進を応援します。

## 特定健康診査

特定健康診査は、国の基準に従い40歳以上74歳までの生活習慣病や、前兆であるメタボを早期に発見・改善するために実施します。事業主とのコラボヘルスにより共同実施で定期健康診断時に行います。健保費用で全年齢の方にHbA1c(糖代謝)、40歳以上に眼底検査を加えています。

## 節目健診

40歳以上3歳刻み(74歳まで)の被保険者を対象に行います。従来の節目健診項目に、腹部エコー・肺機能検査などのより詳細な検査項目を追加しており、提携医療機関で受診いただきます。  
※がん検査項目は(胸部・肺・胃部・大腸・婦人科)

## 配偶者健診 (特定健診を含む)

被扶養配偶者、ならびに40歳以上の被扶養者と、任意継続加入者を対象に行います。かかりつけ医紹介を含む受診サポートと、パート先等での受診結果送付依頼も行っていきます。



## 重症化予防プログラム

健診結果に基づき、糖尿病重症化予防のため、専門看護師による保健指導を実施します。直接面談、タブレット貸与、スマホ、宿泊型など参加しやすい環境を用意します。  
●糖尿病重症化予防  
●糖尿病性腎症予防  
●心血管疾患発症予防

## 特定保健指導

40歳以上の方を対象にした、特定健康診査の結果、健康リスクが高まる可能性がある方に、動機づけ支援、または積極的支援を行います。

※対象者には睡眠時無呼吸症候群検査(SAS)・活動量計(心拍計つき)の利用を推進・補助します。



## 生活習慣改善プログラム

40歳未満、服薬者、前期高齢者の健康リスク対象者の重症化予防のため、専門家による新たな生活習慣改善プログラムを実施します。



## 受診勧奨

健診結果の重症化リスク項目をもとに、看護師・保健師による電話受診勧奨を行います。  
※重症化リスク検査項目、節目健診がん検査項目、40歳以上の定期健康診断結果など。



## ダスキン こころからだの健康相談

24時間・年中無休の電話健康相談を設置しています。  
TEL 0120-860-647  
医師と気軽にチャット相談ができる「first call」も新たに用意しました。KenCoMのサイトを通じて気軽に利用できます。



## 人間ドック 受診費用補助

40歳以上の加入者のうち希望者を対象に実施します。健保負担上限金額25,000円受診対象期間(10月～翌2月)  
※人間ドックコース、脳ドックコース、肺ドックコースのいずれか1コース



## 婦人科検診補助

女性被保険者・被扶養配偶者・40歳以上の被扶養者を対象に実施します。受診対象期間(10月～翌2月)  
※事業所単位で実施する集団婦人科検診、節目健診等の検診プログラムでの受診者は対象外



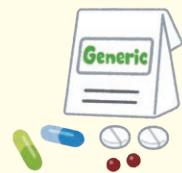
## 大腸がん郵送 自己検診補助

被保険者・被扶養者の希望者を対象に実施します。受診対象期間(10月～翌2月)  
※節目健診・人間ドックなど、他の検診プログラムでの受診者は対象外



## 医療費通知 ジェネリック差額通知

2019年1月～10月の医療費通知(年1回)・ジェネリック差額通知(3ヵ月分で500円以上の差がある方)に年2回発送します。



## 家庭用常備薬の 割引斡旋

家庭用常備薬を組合員価格で斡旋します。sante!に同封の申込書だけでなく、ホームページからはいつでも申し込みができます。



## 広報誌[sante]/社会保険ガイド 「社会保険の知識」

制度の変更や予算・決算などを掲載した広報誌[sante]は、被保険者には事業所へ、被扶養者用はご自宅に年2回送付します。  
新規加入の被保険者に「社会保険の知識」を配布します。



## ホームページ Net-IPPO

当健康保険組合のホームページを、インターネットを通じて公開しています(スマホやタブレットでも閲覧可能)。  
<https://www.duskin-kenpo.or.jp>



## KenCoM

健診結果、医療費情報チェックができる、一人ひとりに合わせたICT活用の個人向けポータルサイトです。楽しく健康習慣を身につけるための情報提供をします。医師による健康相談サービス「first call」にも連携しています。



※保健事業の内容は、組合会にて毎年度決定いたします。「インフルエンザ予防接種補助」事業は2017年度をもって終了いたしました。